

島田叡生誕120年記念朗読劇

島守の塔

激しい戦火の中でも「生きる」と希望を託した物語――



舞羽美海

貴城けい

北翔海莉



戦歿
沖繩縣知事島田叡
慰霊塔
沖繩縣知事島田叡
慰霊塔



全席指定
7,700円(税込)
※未就学児はご入場になれません。

6月22日(火)

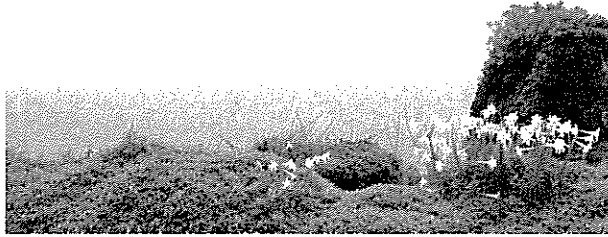
昼公演 開場12:00/開演13:00 夜公演 開場16:00/開演17:00

会場:大田区民ホール・アプリコ 大ホール(東京都大田区蒲田5-37-3)

原作:映画「島守の塔」 柏田道夫、五十嵐匠 脚本:三谷伸太郎 音楽監督:岡村聡士 プロデュース・演出:立花裕人、宮脇祐介

■製作・主催:毎日新聞社 ■後援:映画「島守の塔」製作委員会(下野新聞社/神戸新聞社/琉球新報社/沖縄タイムス社/クイック/ストームピクチャーズ/サンテレビジョン/毎日新聞社/とちぎテレビ/井上総合印刷) ■協力:オスカープロモーション、松竹エンタテインメント、北翔海莉事務所(50音順)

激しい戦火の中でも「生きる」と希望を託した物語



沖縄県糸満市摩文仁にある平和祈念公園。18歳の未来(みく)が慰霊塔「島守之塔」の前で手を合わせた。通りかかった島村に祖母・比嘉凜について聞かれ、未来は沖縄県職員として働いた凜のことを語り始める。

米軍上陸が始まった1945年の沖縄。軍民が混在する激しい地上戦の中、凜は沖縄県知事の島田叡と警察部長の荒井退造とともに県民を守ろうと行動をとる。しかし、ついに訪れたその日、二人が凜に託したのは、戦死でも自決でもなく「命(ぬち)どう宝」という言葉だった――。

「島守の塔」とは――本公演の原作である映画「島守の塔」の撮影は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中断しています。その映画の公開予定だった今年6月、沖縄戦で亡くなった方々を追悼する「慰霊の日」前日に、映画の脚本から発想した朗読劇と沖縄三線の演奏で紡ぐ舞台を行います。2020年は荒井退造生誕120年、そして今年12月25日は島田叡の生誕120年です。また、来年は沖縄返還50周年を迎えます。これを機に、島田と荒井が訴えた命の尊さや平和のメッセージを、貴城けいさん、北翔海莉さん、舞羽美海さんの情熱的な朗読と歌唱を通じてお届けします。

キャストプロフィール

貴城けい (島田叡役)

1992年に78期生として宝塚歌劇団に入団。2006年に宙組男役トップスターに就任。2007年に宝塚を退団後も舞台を中心に女優として活動。主演舞台『サイド・ショー』『ビクター・ビクトリア』をはじめ『アブローズ』『ミー&マイガール』『屋根の上のヴァイオリン弾き』『10ミليونマイルズ』『CHICAGO』『三文オペラ』など多数のミュージカルに出演。また、ドラマや映画、コンサート、朗読劇など多方面で活躍。著書に『宝塚式「プスの25箇条」に学ぶ「美人」養成講座』がある。

北翔海莉 (荒井退造役)

1998年84期生として宝塚歌劇団に入団。2015年5月星組男役トップスターに就任。2016年11月「桜華に舞え/ロマンス!!」をもって退団。2017年4月に北翔海莉1stアルバム「Alrai〜エルライ〜」をリリースし「ALL JAPAN TOUR 2017」を開催。ミュージカル「パジャマゲーム」、「ふたり阿国」、「海の上のピアニスト」など数々の作品にて主演。藤間勘十郎文芸シリーズ及び現代能「マリー・アントワネット」に出演する他、コンサートやディナーショーにおいても活躍中。

舞羽美海 (比嘉凜役)

2005年宝塚音楽学校入学、2011年に雪組トップ娘役に就任。2012年東京宝塚劇場公演「Jin-仁-/GOLD SPARK! ―この一瞬を永遠に―」の千秋楽をもって退団。以降、映画、ドラマ、舞台で活躍。近年では「ダンス オブ ヴェンパイア」サラ役、「ピーターパン」タイガー・リリー役、舞台「鬼滅の刃」珠世役など。映画「マザー」「超高速!参勤交代」「大コメ騒動」、ドラマ「新法廷荒らし 猪狩文助」、「早子先生、結婚するって本当ですか?」「プリンセスメゾン」など。

スタッフプロフィール

立花裕人 (牛島満役・プロデュース・演出)

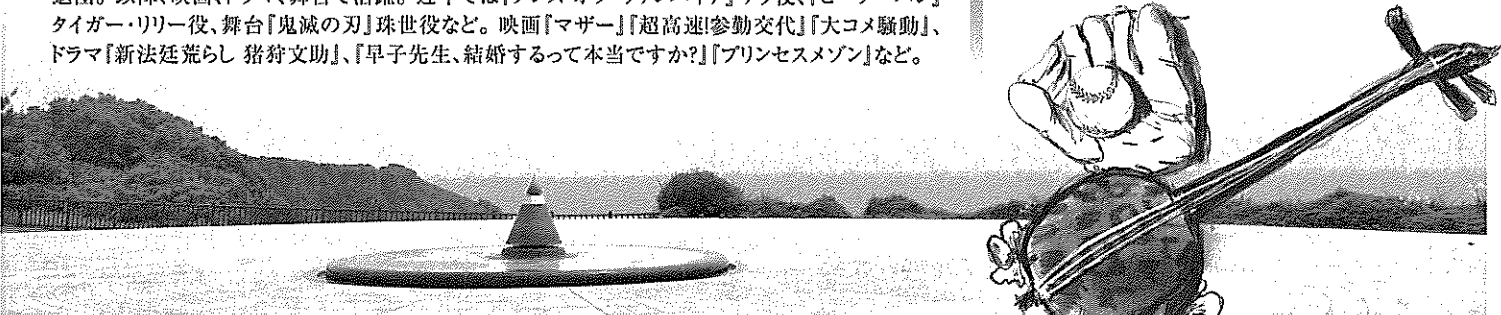
テレビ報道番組キャスター、ニュースリポーター、ラジオパーソナリティの他、作詞家、イベントプロデューサーとしても幅広く活動。沖縄のユニット「しゃかり」に楽曲提供。「忘れない〜天国の大切なあの人へ〜」ではプロデュースとキャスティングを担当している。

岡村聡士 (音楽監督)

沖縄県出身のシンガーソングライター、作詞作曲編曲家、三線奏者。藤井フミヤ氏のアルバムへの楽曲提供で作曲家デビュー。ソロライブ活動、レコーディング参加、楽曲提供等幅広い活動に加え、琉球古典音楽安富祖流絃琴会にて琉球古典音楽の研鑽も重ねている。

三谷伸太郎 (脚本)

大阪出身。主な作品は舞台「あにてれ×=LOVE ステージプロジェクト「ガールフレンド(仮)」」、映画「夏の夜空と秋の夕日と冬の朝と春の風」。全10話の脚本を担当したドラマ「本気のしるし」を再編集した劇場版がカンヌ国際映画祭Official Selection 2020に選出された。



島田叡生誕120年記念朗読劇

島守の塔

2021年 6月22日(火)

全席指定7,700円(税込)

本公演は後日配信でもお楽しみいただけます。詳細は6月上旬にHPで発表します。

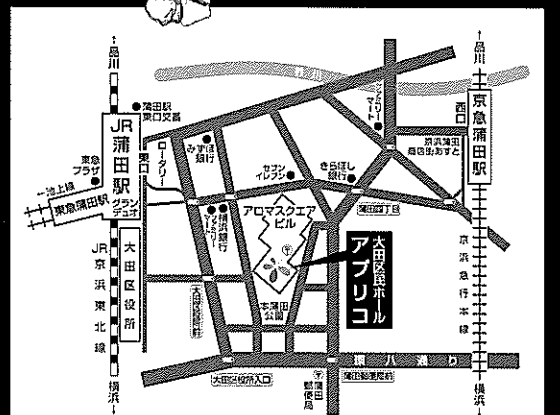
昼公演 開場12:00/開演13:00 夜公演 開場16:00/開演17:00

会場:大田区民ホール・アプリコ 大ホール (東京都大田区蒲田5-37-3)

プレイガイド

※未成年児童はご入場になれません。※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大田区民大ホール・アプリコは公演の席数を50%と設定されています。なお、販売可能席数は感染症対策を鑑み、変動する場合がございます。※ご来場前に必ず大田区文化振興協会ガイドの「施設の利用について」および最新情報をご確認ください。

- イープラス <https://eplus.jp/shimamori/> ファミリーマート店内Famiポート
- チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/shimamori/> 0570-02-9999(Pコード:505-538) セブン-イレブン、チケットぴあ店舗
- ローソンチケット <https://l-tike.com/shimamori/> Lコード:31804 ローソン・ミニストップ店内Loppi



JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分
京浜急行線 京急「蒲田駅」西口から徒歩約7分